

公益財団法人平塚市まちづくり財団第6回理事会議事録概要

平成29年3月23日午前11時50分、教育会館2階中会議室において、第6回理事会を開催した。

出席理事 7人（理事総数7人）

安達信行、岩崎由紀子、梶井龍太郎、杉山鎮夫、鈴木喜明、田中國義、丸山孜

出席監事 大曾根俊久、岩崎和子

議事録作成者 議長 鈴木喜明

定刻になったので司会者総務施設課長は開会を宣し、本日の理事会は理事7人中7人及び監事の大曾根俊久、岩崎和子の出席を得ているので有効に成立した旨を告げ、理事会運営規程第6条第2項により鈴木喜明理事長が議長となり議案の審議にはいった。

理事長は、本日の議題は、「議案第23号常務理事の選定」及び「議案第24号丸山理事の利益相反取引承認の件」の2案件であることを告げ審議にはいった。

議案第23号常務理事の選定

理事長は、議案第23号常務理事の選定について、安達常務理事が平成29年3月31日に理事を辞任することに伴いその後任の平成29年4月1日からの業務執行理事である常務理事を選定する旨を説明し、慎重協議した結果、出席理事全員一致で次の者を業務執行理事である常務理事に選定した。

常務理事 石田 有信

議案第24号丸山理事の利益相反取引承認の件

理事長は、当法人と丸山孜理事との間で、平成29年度の囲碁文化の普及振興に係る初級日曜子ども囲碁教室の講師及び木谷實星のプラザ受付業務について契約を締結するが、その契約が利益相反行為となるため、これについて承認を得たいとし、その内容について議案第24号資料により詳細に説明した。理事長が諮ったところ、出席理事全員一致で承認可決した。ただし、丸山孜理事は、特別利害関係を有するので、議決権を行使せず、定数にも算入しなかった。

以上をもって議案等の審議を終了したので、理事長は閉会を宣し午前12時10分閉会した。